

栃木県議会政務活動費調査会報告書

本調査会は、県議会各会派から議長に提出された平成28年度政務活動費の収支報告書等について、次のとおり調査を実施いたしました。

I 栃木県議会政務活動費調査会の活動状況

1 平成28年度第1四半期～第3四半期分調査

開催日	調査内容等
平成28年9月5日	9月14日開催の調査会（平成28年度第1四半期分）における進め方及び調査予定案件の確認、並びに質疑、意見交換
平成28年9月14日	調査案件及び全般的事項について、会派との質疑及び意見交換
平成29年3月3日	3月22日開催の調査会（平成28年度第2及び第3四半期分）における進め方及び調査予定案件の確認、並びに質疑、意見交換
平成29年3月22日	調査案件及び全般的事項について、会派との質疑及び意見交換

2 平成28年度全体分調査

開催日	調査内容等
平成29年6月7日	6月14日開催の調査会における進め方及び調査予定案件の確認、並びに質疑、意見交換
平成29年6月14日	調査案件及び全般的事項について、会派との質疑及び意見交換

II 栃木県議会政務活動費調査会の調査結果

各会派から提出された調査案件について、領収書等関係書類のチェックや各会派との意見交換を通じて、内容の確認を行いました。

また、各会派からの疑義等について、専門的見地はもとより、社会通念上の考えなども斟酌して、以下のとおり指導・助言を行いました。

- 1 調査案件は、参考図書や政党機関紙購入費用の充当の考え方をはじめ、振込手数料への充当、年度を超えた領収書の取扱い方など多岐にわたりましたが、各会派の見解は、概ね「栃木県政務活動費の交付に関する条例」（以下「条例」という。）及び「栃木県政務活動費マニュアル」（以下「マニュアル」という。）の主旨に適うものでありました。
- 2 各会派との意見交換におきましては、マニュアルの見直しの検討や、研修費の使途の例示の追加などに関する意見も述べられましたので、「政務活動費経理責任者連絡会議」において、マニュアル見直しの必要性の当否について検討するよう、助言いたしました。
- 3 各会派の疑義につきましては、個々の会派のみの事項ではなく、すべての会派に共通する内容も相当数あることから、類似の疑義を速やかに解決するための一助となるよう、調査会において整理された見解を集約し、全会派に情報提供することで、共通認識が醸成されることを期待します。

本調査会といたしましては、今後とも、政務活動費の適正運用を図るとともに、使途の透明性の更なる向上が図られますよう、全会派が一丸となって取り組まれることを期待しております。

栃木県議会議長 小林 幹夫 様

平成29年7月27日

栃木県議会政務活動費調査会委員

小 沼 洸一郎

黒 本 敏 夫